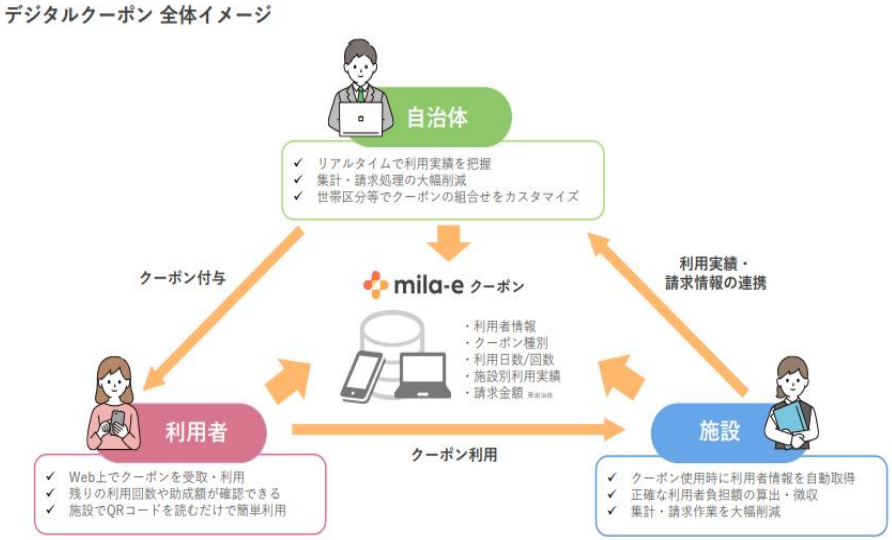
事業概要 【産後ケア利用推進デジタル化事業】

自治体名	群馬県高崎市	人口	366,159人	事業費	4,158千円
事業概要	従来紙の利用券や管理台帳で利用回数管理をしていた産後ケア事業について、申請から利用までを電子化し、省力化、ペーパーレス化を図るもの。スマートフォン、タブレット、PCにてデジタルクーポンの付与や利用、利用実績・請求情報の連携が可能。利用者・利用施設・自治体の三者間で連携することで業務の効率化を図り、各者の負担を軽減することができる。				
具体サービス	デジタル申請システムとデジタルクーポンシステムを連携させ、申請から利用開始、実績管理をシームレスに行う。 利用回数管理ができるデジタルクーポンシステムにより、紙の利用券ではなく、スマートフォン等で産後ケアのデジタル利用券が利用できる。 利用者は、スマートフォン等からデジタル利用券の受取や利用、利用残数の確認ができる。自治体・利用施設は、デジタル利用券の付与や利用者の利用履歴の確認、請求手続きができる。			
主なKPI	【アウトプット指標（活動指標）】 ①デジタルシステムでの申請・利用承認率 ②利用者のデジタルクーポンの利用率 ③利用施設におけるデジタルクーポンの導入率		【アウトカム指標（成果指標）】 ①デジタル申請システムにおける利用者の満足度 ②デジタルクーポンシステムにおける利用者の満足度 ③申請から承認までの時間		